

牧之原市「道の駅（仮）さかべ」の指定管理候補者の選定について

1 指定管理者の応募スケジュール及び申請者について

(1) 応募スケジュール

項目	時期
募集要項等の公表	令和5年4月7日
指定管理者募集にかかる説明会	令和5年4月13日
質問の受付	令和5年4月13日～4月21日
質問への回答	令和5年4月27日
応募申請書の受付	令和5年5月1日～5月31日

(2) 申請者

- ① 西東石油株式会社
 - ② シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
 - ③ 中日本エクシス株式会社
 - ④ フレッシュウインド株式会社
 - ⑤ 株式会社CSA不動産
 - ⑥ 株式会社Root
 - ⑦ TTCグループ
- ※50音、アルファベット順

2 指定管理者選定委員会の開催経過について

(1) 牧之原市指定管理者選定委員会

	氏名	役職	備考
1	大石 茂生	元相良中学校校長	委員長
2	森田 俊廣	行政書士	副委員長
3	川田 和弘	菅山区長	
4	知久 一仁	税理士	
5	中山 貴子	元JAハイナン共済部長	
6	増田 巧	牧之原市商工会次長	
7	向笠 恵子	元静波保育園長	
8	横山 裕之	前牧之原市副市長	
9	榎田 敏雄	牧之原市商工会会長	精通委員
10	小笠原 公志	静岡銀行榛原支店長	精通委員
11	大石 光良	総務部長	任命委員

※任期：令和4年3月30日から令和6年3月29日まで（2年間）

※精通委員の任期は、対象施設指定管理候補者を選定するまで

(2) 開催経過

委員会開催年月日	協議事項等
令和5年2月28日	① 施設概要及び募集要項等の説明 ② 評価方法の決定
令和5年5月17日	① 現地視察 ② 採点表の協議
令和5年6月20日	① 申請者によるプレゼンテーション ② ヒアリング ③ 最終評価

3 審査方法及び審査内容について

(1) 審査方法

- 申請者から提出された「指定管理者指定申請書」及び「事業計画書」等に基づき、プレゼンテーション及びヒアリングを行ったうえで採点表により審査した。

【採点表】

採点については各委員の持ち点を300点とし、審査項目に対する評価は6段階評価とした。

- 適否判断基準として、各委員の合計得点が総得点の60%を超える場合に、指定管理候補者として選定することとした。

【総得点の60%】	審査委員数	11名
	委員の総得点	3,300点
	総得点の60%	1,980点

(2) 審査結果

申請者7者のうち6者は、適否判断基準である総得点の60%を超えており、指定管理候補者として管理運営を受託することができる一定の能力を有していると判断した。

そのうち、最高得点を獲得した下記申請者を、指定管理候補者として選出した。

申請者：TTCグループ

合計得点：2,933点

得点率：88.9%（合計得点2,933点／満点3,300点）

合格基準：得点率60%以上

（次点者）

申請者：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

合計得点：2,653点

得点率：80.4%（合計得点2,653点／満点3,300点）

合格基準：得点率60%以上

4 指定管理候補者に対する委員の評価について

- ・市内産に力を入れていくことで、地域農業が活性化する期待が持てた。
- ・地域の特性を生かすための進め方なども熟知しており、差別化された道の駅となることが期待できる。
- ・自社の商品開発力に優れている。
- ・道の駅運営の豊富な経験から、魅力的で安定的な経営が期待できる。

5 今後の予定について

(1) 整備スケジュール

- ・覚書締結 令和5年 7月
- ・実施設計への参画 令和5年 7月 ~ 令和5年12月
- ・供用開始 令和7年 4月頃

(2) 各種調整

- ・関係機関 商工会や空港などとの連携支援
- ・生産者 出荷者組合設立に向けた支援
- ・地域 絆づくり事業を通じた地域との調整

(3) 指定管理者の指定及び設置条例の制定

- ・議案提案 令和6年6月又は9月議会